

令和6年度 英語会話 シラバス

科目名	英語会話	単位数	2単位	対象 部・年次	1・2・3部 4年次
使用教材					
教科書等	Sailing English Conversation		副教材	自作プリント	
学習の目標					
<p>1 日常生活の話題を通して、リスニングとスピーキングに重点を置き、情報や考えを理解したり、自分の考えを発表したりすることで、幅広いコミュニケーション活動をする能力を身につける。</p> <p>2 自らが積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。</p> <p>3 日本と異なる文化や歴史を理解し、他者を尊重する態度を育成する。</p>					
学習計画					
学期	学習内容		学習のねらい		
前期	オリエンテーション		授業内容や評価方法などについて説明を行う。		
	Unit 1 Warm up 1 Warm up 2		自己紹介ができる。友人を他人に紹介できる。		
	Unit 2 Lesson 1		自分の学校生活について発表できる。他人の学校生活についての発表を聞き取ることができる。		
	Lesson 2		休日の過ごし方についての質問と応答ができる。		
	Lesson 3		飛行機内でのやりとりができる。アナウンスを聞き取ることができる。		
後期	Lesson 4		電話での応対ができる。電話の要点をまとめることができる。		
	Lesson 5		道を尋ねることができる。他人に道案内ができる。		
	Lesson 6		買い物をするときの会話ができる。		
	Lesson 7		相手をほめたり、特徴を描写したりすることができる。		
	Lesson 8		体の部位や自分の状態を伝え、体調やけがの症状を述べることができる。		
Lesson 9		自分の将来や希望する職業について述べることができる。			
Lesson 10		家事について述べるができる。自分の意見を述べるができる。			
Unit 3		自分の意見をまとめて発表することができる。相手の意見に対して反論することができる。			
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして自分で思考・判断しようとしている。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・北高検定	・定期考査 ・単元テスト	・提出物 ・小テスト	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<p>1. スピーキング活動とリスニング活動に積極的に参加し、英語の表現を定着させること。</p> <p>2. パフォーマンステストでは、発音や意味を理解したうえで、実際の場面を想定して臨むこと。</p> <p>3. 授業内で実施する小テストや単元テストに向けて、予習や復習をしっかりと行うこと。</p>					

令和6年度 英語探究 シラバス

科目名	英語探究	単位数	2 単位	対象 部・年次	1・2 部 4 年次選択
使用教材					
教科書等	なし		副教材	自作プリント	
学習の目標					
<p>1 語彙や文法、長文などの学習を通して、より高度で実践的な英語の力を身につける。</p> <p>2 「読む・聞く・話す・書く」の4技能をバランスよく活動に取り入れ、自分の意見を英語で表現し伝えられるようになる。</p> <p>3 身近な話題や社会的な問題を取り上げることで、外国の文化に興味・関心を持つ態度を養う。</p>					
学習計画					
学期	学習内容			学習のねらい	
前期	<ul style="list-style-type: none"> 英語検定試験問題や大学入試問題 長文問題 リスニング問題 単語小テスト パフォーマンス課題 			<ul style="list-style-type: none"> 検定試験や入試の問題を解くことで、実践的で高度な英語力を身につける。 長文問題の読解やリスニング問題を通じて、読む力や聞く力を育成する。 学習した内容を活用したパフォーマンス課題をすることで、話す力や書く力を向上させ、自分の意見や考えを英語で表現できるようになる。 	
後期	<ul style="list-style-type: none"> 英語検定試験問題や大学入試問題 長文問題 リスニング問題 単語小テスト パフォーマンス課題 			<ul style="list-style-type: none"> 前期に学習したことを土台として、より実践的で高度な英語力を身につける。 パフォーマンス課題では、状況や場面に応じて英語の4技能を適切に使用することで、話し手や書き手の意図や要点を理解し、自分の意見を表現し発信できるようになる。 	
観点別評価及びその配点					
観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
趣旨	外国語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図る努力をしている。	外国語で話したり、書いたりして、自分で思考・判断しようと努力している。	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。	外国語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の方法	・出席の状況	・定期考査 ・パフォーマンステスト	・定期考査	・小テスト ・提出物	
配点 (pt)	50	200	600	150	
評価					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
学習のアドバイス等					
<p>1. 発展的な内容を学習するため、自主的に英語の勉強に取り組み、英語力を向上させること。</p> <p>2. 英語の4技能(話す・聞く・読む・書く)をバランスよく学習し、活用できるようにすること。</p> <p>3. 英語の検定問題や大学の入試問題などを解き、応用力や実践力を身につけること。</p>					